

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



DISTRICT
2640

8

2011-2012
vol.2

Governor's Theme

RI Theme



RI会長 メッセージ

ガバナーメッセージ

眞の会員基盤の強化を目指して

パストガバナー 亀岡 弘

会員増強・維持、拡大について など

会員増強・維持委員会委員長 堀本 欣吾



2011～2012年度 RI会長
カルヤン・パネルジー



2011～2012年度ガバナー
大澤 徳平

ロータリーのメッセージを広める

ロータリーの兄弟・姉妹の皆さん

インドにはこんな古い言い伝えがあります。「あなたが隣人の舟が川を渡るのを助けた時、自らも向こう岸に着いたことに気づく」。すなわち、「他人を助けることによって、私たちはしばしば自分自身も助けられていることに気がつく」ということです。

公共イメージと会員増強の密接なつながり

私たちのおのおのが、奉仕をするためにロータリーに集い、友情や親睦の喜びと満足感を見いだします。8月は会員増強および拡大月間で、私たちはロータリーのメッセージを広めることに焦点を当てています。ロータリーの光を古い言い伝えの下に隠すことなく、よく奉仕することによって「より力強く活気あふれる次世代のためのロータリー」という私たちの目標に近づくことに気づきます。

公共イメージと会員増強は密接につながっています。知的で、教養があり、ロータリーに参加してしかるべきはずの多くの人々が、ロータリーがどのようなものであるのか知りません。この点こそが、私たちが正面から取り組む必要があることなのです。ロータリークラブが数多くの素晴らしい活動を行っているにもかかわらず、地域社会において、ほとんどの人はこうしたクラブの存在にすら気づいていないという話を、私たちは何度となく耳にしています。このことは私たちの組織が進むべき方向ではありません。

新しいツールを駆使する

よい奉仕活動、それは欠かすことのできない第一歩です。しかしながら、それは単なる始まりにすぎません。私たちは利用できる限りのツールを駆使して、私たちのプロフィールを向上させなければなりません。現在は、かつてとは比べものにならないくらい数多くのツールがあります。私たちはツイッターやフェイスブックなどのソーシャルメディアも利用しなければなりません。そして、クラブはオンライン上での存在感を示さなければなりません。ウェブサイトを持つだけでは十分

ではありません。常に情報が更新され、一般の人々の興味を引き、自分たちが現在行っている活動を反映しているものでなければなりません。そして、会員候補者がいったん私たちの活動について知り、興味を持ったなら、それらの人々が次のステップに進むための道筋を提供するものでなくてはなりません。

奉仕には時間が必要

ロータリーは提供できる多くのものを持っています。一般の人々に自分たちの組織が素晴らしい組織であることを知らせ、ロータリーを自らの暮らしにどのように融和することができるかを人々に示すのは、私たち自身にかかっています。奉仕活動には時間が必要です。そして今日、その時間は、誰もが十分に持っているわけではありません。ですから私たちはロータリーとともに過ごす全ての時間には価値があり、報われるもので、決して無駄なものではないことを保証する必要があります。

私たち自身と私たちのクラブに手を差し伸べる時、私たちが有能で、その力を活用する術を学んだ時、私たちはこれまでにないくらい地域社会を向上させ、同時にロータリーそのものも向上させているのです。



2011-2012年度 RI会長
カルヤン・バネルジー

RI第2640地区のクラブ会長さま・幹事さま へ



極暑の中 クラブの活性化のために自らの持てる知恵を振り絞りながら日々ロータリーのために時間を捧げておられる姿に感謝申し上げます。

さて本年度のカルヤン・パネルジー会長のRIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」は正に我が地区の皆様へのメッセージだと受け止めております。平和を取り戻すためには「まず自分自身から見つめ直すことから始めなさい」と言われています。見つめ直すことにより周りが見えてきます。もともと何があってここまで醜い悲しい争いになったのか、ロータリーの世界では考えられない世界にしたのはなんなのかと私自身で自分を見つめ直しました。事の発端は諮問委員会(指名委員会)にありました。私もその委員ですから責任があります。今まで長きに亘ってGN選出方法で(24か月以上36か月以内)ルール違反をなみなあ(関西弁)で片づけておったものが、今回は絶対ダメだという方と、いや決まったことだからこれで良

しという方とに別れたことです。PDGの見解の相違が地区会員の皆様にご迷惑をかける結果になりすまん思いでいっぱいです。しかしご本人の決断でGNを辞退されたのですから解決したのであります。後ろを見つめても何も変わりません。やめましょう。もう済んだことですから前を向いて平和を取り戻すことを考えましょう。そして再びこのようなことが絶対に起こらないようにしましょう。だから私の今年度地区運営方針を先ずは修復と再生としたのであります。

修復と再生は、すべてにおいて手続要覧・ロータリー章典に照らして何事も決めていくことから始めました。クラブもルールをもう一度見直してください。

8月は会員増強および拡大月間です。質か量かの問題がよく話題になりますがこのところ量ばかりが先行しています。各クラブでの会員減少がまだ続いているからです。本年度は約100名減でのスタートとなりました。地区内のごたごたが素晴らしいロータリアンを失望させたのでしょう。残念でなりません。私は質も忘れないでくださいと声を大にして言います。ご自分のクラブに推薦するときは誰も質を落とす恐れなどない人を選びます。だから入会後のインフォメーションがなされてないからダメになるのです。100%出席を言ってください。年度の各半期間においてメイクアップを含む例会出席率が50%に達していなければ会員身分が自動的に終結になるのです。また本クラブの例会総数のうち少なくとも30%出席していなければ終結。また連続欠席が連続4回正当な理由がない者は終結にもなりかねない。入会された方にもっと出席を、最低90%は維持してもらってください。例会に出席しておればロータリーがわかってまいります。よろしくお願い申し上げます。

眞の会員基盤の強化を目指して

－ロータリーブランドの構築－

国際ロータリー第2640地区

パストガバナー

亀岡 弘



ポール・ハリスは生前「世の中の移り変わりと共にロータリーも変わらなければなりません」と言っていますが、ロータリー創立以来この106年間で成熟し、環境に順応して、創立当初と全く異なる顔を持つようになってきました。ロータリーも世界も1905年と1955年とは違いますし、2005年と比べても同じではありません。このように変化し続ける環境の中で、ロータリーは全盛期を迎えてしまったのか、いずれその機能を失って失速してしまうのか、ここで考えなければならぬのが会員基盤の強化という問題にぶち当たるのです。

確かにロータリーの会員数は停滞しています。新クラブが結成された地域では会員数は増加しているところもありますが、会員の高齢・病気・死亡・転勤・転居などによる自然減少は食い止めることはできません。その影響については真剣に考えられていないのが実情です。2003年6月末の時点では、世界のクラブ数は31,265、会員数は1,227,545人、2011年7月末では34,086クラブ、1,215,309人でこの8年間に2,821クラブが増加しているにも拘わらず、会員が12,236人も減少しています。これはどのように解釈したらよいのでしょうか。クラブ拡大により単純に計算して1クラブ20人としても56,000人以上の会員が増えていなければなりません。もちろん自然減少はこの中には入れていませんが。わが国では2003年6月末から2011年6月末までに13クラブ、22,338人減少しています。私たち2640地区では3クラブ、810人減少しています。

2000年前後に全盛期を迎え、今はその惰性だけでクラブ運営を行い、会員の増強・維持を怠っているのではないかと見られても仕方ありません。会員の増強・維持を怠ればロータリアンであることの価値は低下し、ロータリーの公共イメージが損なわれ、クラブの影響力は低下し、遂にはロータリーの機能を喪失し、やがては消滅の運命に晒されることに成りかねません(ロータリーの友2011年8月号P.5～10をご覧ください)。

どんな組織でも会員の減少は死活問題であることは誰でもご存知のことと思います。クラブ拡大や、さらには入会しようとする会員を策ですくうようなことを決して行ってはなりません。策ですくうと直ぐに落ちこぼれてしまうのです。しっかりとした穴の開いてない容器ですくうことです。入会前や入会した新会員には、ベテランの会員によるオリエンテーションを行い、疎外感を感じさせないよう新会員に居場所と満足感を持たせることです。またロータリーは世界の変化、時代と共にどのように変革して行ったのか、ロータリーの歴史を知ることがロータリーをわかり易く理解する上で重要ではないでしょうか。ロータリーの歴史が解らなければロータリーに興味を持てません。新入会員には是非知ってもらいたいものです。

さて、RI理事ジョンC.スマーグ氏は2011年度の国際協議会で「今、ロータリー・クラブはある意味で、“アイデンティティー(自己認識)の危機”に瀕していると言えるかもしれません。いろいろなロータリアンに“ロータリーとは何でしょうか?”と問いかけてみると、実に多種多様な答えが返ってきます。このように共通意識がないかのように見えるということは、ロータリーの中核的なジレンマであり、重大な難問でもあります。ロータリーに、一致したアイデンティティーがないということは、ロータリーに方向性がないように受け取れます。自分たちがどういう団体なのかを理解し、対象層にそれを効果的に伝えることができないうちは、会員増強の間

眞の会員基盤の強化を目指して

－ロータリーブランドの構築－

題は、解決できないかもしれません。その解決に向かって私たちにできることがあります。それはロータリーブランドの構築です。ブランドとは、自分たちに対する期待であり、人々への約束、つまり自分たちがすることすべてにおいて、守って行く約束です。効果的なブランドは、その組織を際立たせます。強く、わかりやすいブランドを持っている組織には、活力と競争力があるものです。一方、ブランドがわかりにくく、はっきりしない組織は、ほかの組織にまぎれて埋もれてしまいます。もし、ロータリーのブランドがシンプルで、かつ見る人を奮起させるものだったら、会員にもっと活力が生まれるでしょう。ロータリアンであることの誇りも、人にもっと伝わっていくでしょう。クラブの活動を目にした会員候補者はそのエネルギーを感じ取り、ぜひクラブの一員となって活動に参加し、クラブにとどまり続けたいと思うのではないのでしょうか」と話されました。

このロータリーのブランドの構築こそ眞の会員基盤の強化に必要な欠くべからざるものでありましょう。会員基盤が強化すれば、ロータリーの未来に輝きをもたらす「入って下さいというロータリーではなく、入れて下さい、入って良かったという」ロータリーになるでしょう。

8月は会員増強および拡大月間!!

会員増強について

国際ロータリー第2640地区
地区会員増強・維持委員会 委員長

堀本 欣吾



8月は会員増強月間です。

皆様には日頃より会員増強・維持委員会にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて昨今の世界的な経済不況が続く中、我が国においては東日本大震災の被災により受けた経済的なダメージは計り知れないものとなりました。ロータリークラブの活動・運営においても多大な影響はあると思われます。その中での会員増強活動は非常に困難であることは想像できます。

国内のロータリー会員数も減少に拍車がかかっています、本地区も同様に会員数は減少の一途をたどっております。

皆様が会員増強に奔走し、新入会員を増やされたとしてもそれ以上に退会者があれば、会員数の維持もままならないと思われます。まず、会員維持をしていくために何をしなければならないのかを会員個人、クラブ単位で考える必要があると思われます。

今年度のカルヤン・バネルジーRI会長はこう言われています。

「何かを成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければなりません。」

今、まさに各クラブが組織の維持に、あらゆる知恵を振り絞るときではないかと考えます。会員数の維持があつてこそ、会員増強へ繋がっていくのです。

会員増強に関しては、女性会員、若い世代の会員が必要と考えます。女性会員において本地区は国内2番目の会員数ではありますが、他国の比率から比べるとまだまだ少ない現状です。違う角度で見れば、女性会員の増強はまだまだ潜在数があるのではないのでしょうか。

次に若い世代の会員増強は各クラブにとって必要不可欠なのではないのでしょうか。時代に沿った奉仕活動を行なっていくには若い世代の会員の思考が必要であると思われます。またクラブでの奉仕活動を行うには人数も必要ではありますが、行動力も必要であります。

良い車はハンドル、スピード、ブレーキの三つが揃っています。ロータリークラブを車に置き換えると、ハンドリングとブレーキは既存会員、そしてスピードは若い世代の会員と言えるのではないのでしょうか。この三つが揃うことでクラブの活動は躍動的になっていくのではないのでしょうか。クラブに躍動感があれば、退会防止と会員増強の二つが行いやすくなると私は信じています。クラブ会員増強委員長様は以上を念頭に置き、会長様・幹事様はじめクラブの皆様全体で取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

新入会員紹介



滝本 裕次

たぎもと ゆうじ

所属クラブ： 和歌山
職業分類： ガス供給
生年月日： 1958年3月20日



坂本 隆男

さかもと たかお

所属クラブ： 堺中
職業分類： 不動産業
生年月日： 1967年3月25日



高梨 雅樹

たかなし まさき

所属クラブ： 堺フラワー
職業分類： 芸能
生年月日： 1954年10月12日



林 博明

はやし ひろあき

所属クラブ： 堺フラワー
職業分類： 行政書士
生年月日： 1958年11月7日



多屋 平夫 様
(田辺RC)

1914年11月20日 生

在籍期間：58年5ヶ月（チャーターメンバー）
職業分類：林業

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2)
第6回米山功労者

2011年6月5日 死去

PHF・ベネファクター (2011年6月分)

F…ポール・ハリス・フェロー / 数字…マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
BE…ベネファクター



氏名	回数	クラブ名
野 淳一	メジャードナー	岸和田東
濱口 正義	大口	堺西
稲田 静雄	F	田辺
稲田 静雄	1	田辺
植田 英明	1	田辺
掛下 吉三	1	和歌山アゼリア
内藤 恭子	10	和歌山アゼリア

米山功労者 (2011年6月分)



お名前	回数	クラブ名
西野 公朗	6	岸和田東
柳澤 宗甫	4	岸和田東
濱口 正義	34・35・36	堺西
西 博之	1	新宮
安藤 元二	2	和歌山
川崎 勇	2	和歌山
木谷 聡一	4	和歌山
中谷 弘	6	和歌山

お名前	回数	クラブ名
依岡 善明	1	和歌山
石橋 瑳禧子	2	和歌山アゼリア
中村 善夫	1	和歌山アゼリア
大桑 祥嗣	3	和歌山南
松本 宣光	9	和歌山中
山口 幸也	4	和歌山東南
山田 剛弘	1	和歌山東南

『ロータリーの友』地区だより

横組み記事

RI指定記事

RI会長メッセージ ロータリーのメッセージを広める P1

RI会長 カルヤン・バネルジー

8月の会員増強および拡大月間にちなみ、バネルジーRI会長は「よい奉仕活動、それは欠かすことのできない第一歩です。しかしながら、私たちは利用できる限りのツールを駆使して、私たちのプロフィールを向上させなければいけません」と、ツイッターやフェースブックなどの新しいメディアの活用を勧めています。また、「私たちは、ロータリーとともに過ごす全ての時間には価値があり、報われるもので、決して無駄なものではないことを保証する必要があります」と、充実した奉仕活動が大事であることを語っています。

数字で見るロータリー P6-9

今月は会員増強および拡大月間。ご存じのように、日本のロータリーは会員の減少が続いています。増強を考えるには、まずは現状把握から。会員数について、いろいろな角度からデータで見ってみました。

心は共に4 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P1117

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。今回は第4回です。

2011-12年度 ガバナーの横顔 第2640地区 大澤 徳平(堺)P19

今年度第2640地区ガバナーの紹介です。

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識 — 奨学金制度編 — P20-21

「よねやまだより」は、ロータリー米山記念奨学事業についてお知らせするページです。

8～9月号は、毎年度恒例の「基礎知識」シリーズです。新会員をはじめ、すべての皆さんに知っていただきたい“よねやま”の基本情報をお届けします。今月は、事業概要と奨学金プログラムについてご紹介します。次号9月号では、「寄付金・財政編」を予定しています。

RI指定記事

国際ロータリー「超我の奉仕賞」受賞者 P30

個人のロータリアンを称える最高の栄誉とされる「超我の奉仕賞」

2640地区 瀧 成和(富田林RC)

『ロータリーの友』地区だより

RI指定記事

ロータリーの基本知識 P33-40

ロータリーの基本知識(日本編)P41-48

皆さんは、ロータリーのことをどれくらい知っていますか？ 例年通り、8月号の真ん中に16ページ分、ロータリーの基本的な活動について紹介しています。

地区関連記事

横組み

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

俳ロータリー、多岐にわたる活動 P13

物資の支援 堺おおいずみRC 間宮健二

ROTARY掲示板 P31

Eクラブ

(Rotary E-Club Sunrise of Japan)和歌山サンライズRCからの変更

新インターアクトクラブ

初芝立命館高等学校(第2640地区・大阪府・堺フェニックスRC)

事務所住所変更・例会場変更 串本RC

縦組み

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

俳壇

ありのまま老いし白髪に風薫る 御坊RC 中野賢一

武者幟いっせいに立つ浦百戸 御坊RC 橋本順子

柳壇

よもやまの身の上語る猫の髭 堺RC 清水亜稀未

写経するその時間だけ穏やかに 堺RC 井出胡蝶

バナー自慢 P17 和歌山北RC

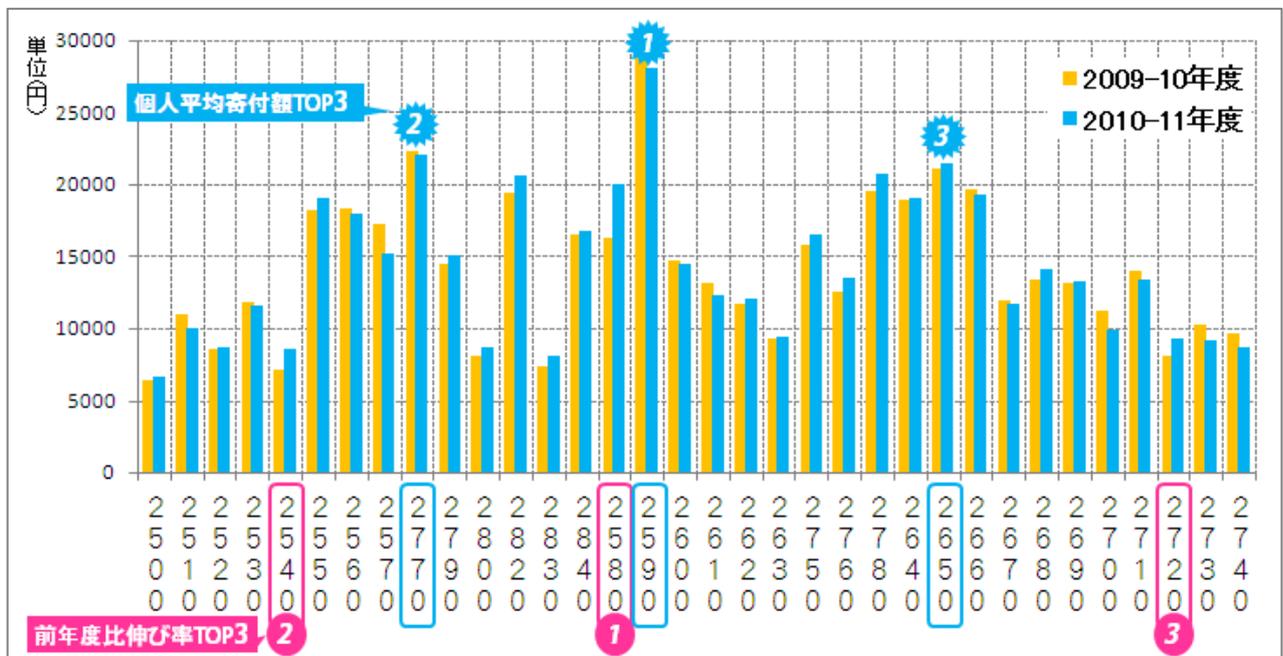
ハイライト★よねやま136

1 2010-11年度寄付金結果 — 予算達成に感謝 —

2010-11年度の寄付金は約13億1,400万円となりました。前年度と比べて1.0%減(普通寄付金1.6%減、特別寄付金0.7%減)約1,300万円の減少です。ただし、今年度の予算額は13億円としていたため、約1,400万円のプラスとなりました。震災復興に向けて日本のロータリー全体が尽力するなか、当会への会員一人当たりの平均寄付額が2万円を超えた地区が5地区、また、一人当たり寄付額の全国平均は前年度より125円上回りました。皆さまのご努力に心より御礼申し上げます。新年度も引き続きご協力賜りますようお願いいたします。

■個人平均寄付額が2万円以上の地区：2590、2770、2650、2780、2820地区

■地区別個人平均寄付額(前年度比較)のグラフ



2 米山梅吉記念館内の米山パネルをリニューアル！

米山梅吉記念館に展示させていただいている当奨学会の紹介パネルを、7月から9年ぶりにリニューアルしました。新パネルは明るく爽やかな色づかいで、写真を多く掲載しています。事業内容の詳細は、わきに置いたパンフレット(日本語と英語)でご覧いただけます。館内順路の最後にありますので、ご訪問の際はぜひご覧ください。※同記念館と米山記念奨学会は別法人です



お知らせ 学友からエピソード募集中。カウンセラーからの応募も歓迎！

米山奨学生・学友に対し、カウンセラーや世話クラブのロータリアンとの心温まるエピソードを募集しています。寄せられたエピソードの中から、『ロータリーの友』の“よねやまだより”のページで毎月紹介します。カウンセラーや世話クラブ会員の方からのご応募も歓迎します。奨学生との忘れられない出来事、心から感動した瞬間など、具体的にお書きください。字数不問。郵送・FAX・eメールで。応募締切は2011年8月31日(水)。

3 感動を呼んだチャリティーコンサート — 沈 媛さん —

中国で電子オルガニストとして活躍する米山学友、^{シンユアン}沈媛さん（2010-11 / 習志野中央RC）の東日本大震災チャリティーコンサートが7月2日、四谷区民ホールで開催されました（主催：北京大学日本校友会）。450席のチケットは完売で、満席の会場には、千葉から応援に駆けつけた第2790地区のロータリアン、学友・奨学生の皆さんと、沈さんの志に共感して協賛した東京米山友愛RCはじめ、第2750地区のロータリアン、学友の皆さんなど、総勢110名ものロータリー関係者が集いました。



コンサートは、中国からの留学生の朗読の後、沈さんが演奏する構成で行われ、留学生の皆さんの日本への思いの深さと、沈さんの迫力ある見事な演奏に、会場は大きな感動に包まれました。演奏後、沈さんは大学への感謝とともに「私は、ロータリー米山記念奨学生です。お世話になったことを本当に感謝しています。米山は私の誇りです。今回の震災で、自分にできることをしなければならなかったのです」と、涙に声を詰まらせながら語り、会場から大きな拍手が贈られました。



終了後、第2790地区米山記念奨学委員会の中村俊人氏の計らいで、ロータリアンや奨学生・学友が見守る中、カウンセラーの新井ミエ氏から沈さんに、博士号取得記念の腕時計が贈呈されました。

4 在米中国人学友から1万ドルの義援金 — 第2630地区 —

第2630地区（岐阜県・三重県）の内藤篤米山奨学委員長のもとに、ニューヨーク在住の学友から岐阜市内の知人を介して、東日本大震災への義援金1万ドルの小切手と手紙が届けられたのは3月末のこと。内藤委員長は、その手紙を読んで、胸が震えたと言います。

「大地震・津波・原発事故のニュースに接し、心よりお見舞い申し上げます。20年前、米山奨学生として岐阜RCにお世話になり、カウンセラーの高橋さんにご家族にも大変良くしていただきました。医学博士の学位取得も皆さまのおかげと胸に刻んでおります。少しですが、義援金を送り、昔日のご厚情にお応えしたいと思います。被災地の再建を心よりお祈りしています」



送り主は、ニューヨークの医科大学院に勤める李娜さん（写真・中国 / 1991-92 / 岐阜RC）。李さんと同じ研究室に勤務する同僚からの1,000ドルの小切手も同封されており、合計90万円を超えるこれらの義援金は、すべて世話クラブの岐阜RCに託されました。

5 「学友が語る 母国の女性の自立支援」動画を公開

16,000人を超える米山学友の中には、国は違っても、同じ目的を持ち、母国の人々を支援している学友が少なくありません。今回、その中から2人の学友をお招きして座談会を実施しました。



ラオス出身のチャントソン・インタヴォンさんと、ネパールのアルチャナ・シュレスタ・ジョシさんは、共に母国の貧しい女性のための職業訓練センターを設立。すでに多くの女性が訓練を受け、自立を果たしています。この座談会の模様を約13分に編集して、当会ホームページで動画配信しています。ぜひご覧ください。（DVDもあります）

文庫通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会等の記録から

- ◎ 「よい生き方ができる組織の増強を/地域社会と世界平和のために『挑戦』を」
田中作次 2011 2p (D.2580/D.2770)
- ◎ 「RI理事会報告・財務見通し5ヵ年計画」 黒田正宏 2011 3p (第39回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「国際ロータリーの現状とこれからのロータリー」 小沢一彦 2011 3p (D.2560)
- ◎ 「新しい長期計画とクラブの活性化」 南園義一 2011 5p (D.2780)
- ◎ 「職業奉仕の原点」 深川純一 2011 3p (D.2580)
- ◎ 「『地域を育み、大陸をつなぐ』の実践-国際奉仕への取り組み(シンポジウム)」
塚原房樹(コーディネーター) 2011 14p (D.2510)
- ◎ 「元米山奨学生として」 徐重仁 2011 2P (D.2780)
- ◎ 「中国人から見た日本の現状」 張旭梅 [2011] 7P (D.2800)

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

お知らせ

2014-2015年度ガバナー候補者の推薦書提出のお願い

RI細則13.010第13条ガバナーの指名と選挙、13.020-4及び地区ガバナー指名委員会規定により地区内の各クラブにおいて2014-2015年度ガバナー候補者の推薦をお願い致します。

候補者推薦の締め切りは、2011年9月30日までに必着するよう地区指名委員会に提出するようお願い致します。

尚、地区ガバナー・ノミニーの資格条件については、RI細則15.070 15.070.1～15.070.5 15.080の資格条件を満たす人である事を要します。

また、地区指名委員会が地区ガバナー候補者の選択を行うにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない。との条項をご承知おき下さい。(RI細則13.020.5)

【提出先】

地区ガバナー指名委員会宛
2011-2012年度ガバナー事務所内
〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C-14
TEL 072-224-2640
E-mail osawa-2011@rid2640g.org

【締め切り】

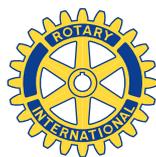
2011年9月30日午後5時まで

出席報告(2011年6月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月 出席率	平均 出席率
	10.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計					10.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計			
有田	37	33	0	2	4	6	5	95.82	94.86	大阪狭山	5	8	0	3	0	0	5	90.00	94.34
有田南	31	33	0	2	0	0	4	97.53	95.32	りんくう泉佐野	26	21	0	1	2	6	4	82.01	76.29
有田2000	15	14	0	0	0	1	5	92.86	86.39	堺	73	65	0	2	5	10	4	89.74	87.67
藤井寺しゅら	14	10	0	1	1	4	4	84.10	82.90	堺東	35	32	0	0	1	3	4	94.27	95.26
御坊	52	47	0	1	4	6	4	86.14	87.18	堺北西南西	19	18	0	1	2	2	3	84.20	81.83
御坊東	15	15	0	0	0	0	4	81.67	88.77	堺泉ヶ丘	20	22	0	2	0	0	4	93.18	93.53
御坊南	23	26	0	4	0	1	3	80.00	85.84	堺北	30	29	0	5	3	6	3	82.78	83.04
羽曳野	14	15	0	1	0	0	5	92.00	94.00	堺南	27	23	0	0	1	4	3	86.36	83.30
羽衣	17	15	0	0	0	2	4	83.33	87.77	堺中	17	19	1	4	2	2	4	76.31	78.18
橋本	53	49	0	2	2	6	4	92.67	90.82	堺西	18	16	0	0	1	2	4	91.18	91.63
橋本紀ノ川	17	11	0	0	3	6	4	86.54	89.81	堺おおいずみ	33	30	0	0	2	3	4	81.25	82.27
岩出	27	27	0	0	0	0	4	90.74	91.92	堺フェニックス	32	29	0	5	5	8	4	97.00	95.50
和泉	35	29	0	0	3	6	4	86.49	83.12	堺清陵	18	19	0	3	0	2	4	88.89	88.22
和泉南	26	26	0	0	0	0	3	66.67	58.73	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	100.00	98.61
泉大津	49	48	0	4	3	5	4	88.33	85.20	堺フラワー	-	23	2	28	0	5	4	100.00	96.80
泉佐野	35	34	0	1	1	1	4	90.62	90.27	泉南	17	15	0	0	1	2	4	80.00	80.02
海南	41	38	0	1	3	4	4	77.03	73.33	新宮	60	61	0	2	1	1	6	81.29	81.40
海南東	68	60	0	0	5	8	4	81.92	80.61	白浜	14	13	0	0	1	1	4	86.54	96.72
海南西	20	17	0	1	2	4	4	83.75	85.17	太子	14	12	0	0	0	2	4	62.40	67.80
貝塚	19	17	0	0	1	2	3	96.07	95.34	高石	25	29	0	4	0	0	4	82.86	75.63
貝塚コスモス	20	18	0	0	1	2	4	89.04	89.73	高師浜	18	16	0	0	0	2	4	95.21	84.81
関西国際空港	19	22	0	6	2	3	4	75.00	74.81	田辺	89	82	0	0	5	7	5	85.16	86.31
河内長野	34	35	0	3	1	2	4	81.00	81.00	田辺はまゆう	33	33	0	2	2	2	4	86.43	89.14
河内長野東	28	28	0	3	3	3	4	95.48	94.37	田辺東	51	48	0	1	4	4	5	84.48	83.20
岸和田	39	36	0	1	2	4	4	90.75	92.96	富田林	34	39	0	5	0	0	4	80.38	82.66
岸和田東	52	47	0	2	2	7	4	91.52	91.54	富田林南	18	17	0	0	0	1	5	83.90	82.29
岸和田北	17	14	0	1	1	4	4	93.33	97.13	和歌山	65	64	1	5	2	6	4	84.16	85.17
岸和田南	21	17	0	1	1	5	5	92.94	86.05	和歌山アゼリア	44	37	0	4	9	11	4	73.02	75.65
粉河	22	21	0	0	0	1	5	100.00	100.00	和歌山東	49	42	0	1	7	8	4	91.85	92.24
高野山	23	16	0	0	7	7	4	96.25	95.65	和歌山城南	37	39	0	4	0	2	4	94.81	87.76
串本	13	13	0	1	0	1	4	67.31	67.45	和歌山城北	50	44	0	2	6	8	4	80.99	83.00
松原	32	30	0	1	1	3	3	86.28	85.92	和歌山南	89	88	0	7	6	8	3	78.69	84.18
松原中	19	22	0	3	0	0	4	88.75	84.67	和歌山中	28	29	0	2	1	1	4	82.26	88.30
美原	23	13	0	2	1	12	4	94.75	93.60	和歌山西	20	22	0	4	0	2	4	90.48	91.64
那智勝浦	19	18	0	1	2	2	4	68.42	66.64	和歌山東南	46	49	0	6	0	3	4	84.83	87.00
大阪金剛	28	28	0	2	0	2	5	87.12	85.27	Rotary E-Club Sunrise of Japan	25	4	0	1	0	22	3	100.00	98.89
										泉州KUMATORI	0	22	0	26	4	4	4	92.00	92.00

クラブ	7月1日クラブ会員数		6月末クラブ会員数		6月平均 出席率		入会		退会			
73	男性	2066	女性	154	男性	1958	女性	154	6月	累計	6月	累計
	2220		2112		86.73		4	177	129	283		

※堺フラワーRC 10月14日RI加盟認証 ※阪南RC 11月2日 RI脱退(会員13名)
 ※泉州KUMATORI RC 4月18日RI加盟認証
 ※Rotary E-Club Sunrise of Japan 6月28日RI認証 (和歌山サンライズRCがEクラブ変更)



2011-2012年度ガバナー事務所

〒590-0021

大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640

FAX:072-224-2650

E-mail: osawa-2011@rid2640g.org

HPアドレス:<http://www.rid2640g.org/osawa/>